

令和8年9月11日
国土交通省関東地方整備局
常陸河川国道事務所

国道6号の接続道路の復旧について

～片側交互通行を、9月11日（金）中に解除～

茨城県石岡市石岡地先における国道6号の接続道路において発生した路面陥没により、片側交互通行を実施しています。応急復旧作業として仮設道路を整備し、片側交互通行を9月11日（金）中に解除する予定となりましたので、お知らせします。

本地下の道路排水管（径0.9 m）が損傷し、管路内に土砂が流入した可能性があると考えております。また、この陥没に伴い、1名の方が負傷する事故が発生したところです。

引き続き、負傷された方には必要な対応を丁寧に行うとともに、原因の調査や復旧方法の検討を速やかに進めて参ります。

場 所：茨城県石岡市石岡地先 国道6号の接続道路

陥没の規模：長さ2.5 m、幅3.0 m

※現地の交通誘導員、誘導看板等に従って注意して通行して下さい。

※常陸河川国道事務所ホームページ、Xでも道路情報が確認できます。

<発表記者クラブ> 茨城県政記者クラブ 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 常陸河川国道事務所

電話：029-240-4061（代表） E-mail：ktr-hitachikouhou@mlit.go.jp

副所長（道路） 川村（かわむら） （内線：205）

工務第二課長 浦丸（うらまる） （内線：411）

位置図



平面図



詳細図

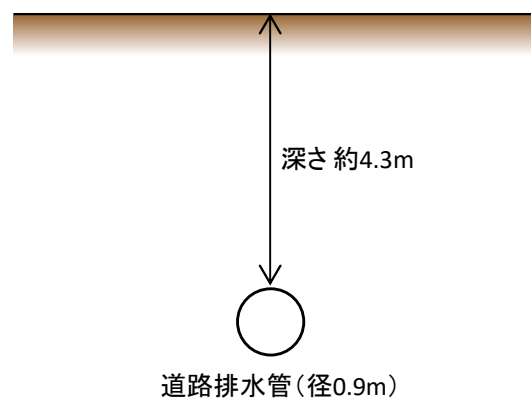


現地写真



9月9日(水) 10:30時点

断面図



道路排水管(径0.9m)